

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

施 策：01 学べる・活かせる環境づくり

施策担当職・氏名	文化振興課総括主査 横澤 美保子
-----------------	------------------

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	・	利用者の求める資料を確実に提供できる図書館を目指し、生涯学習の基礎となる蔵書の充実、リクエストにも対応し蔵書の更新に努めます。
	・	暮らしの中の疑問が解決できる図書館として、調査研究の補助（レファレンスサービス）の周知をし、図書館の利用促進を図ります。
	・	滝沢市の過去、現在を知り、未来を考えていくことのできる図書館として、滝沢の歴史に関する資料や情報の収集と提供に努め、郷土理解推進と郷土愛の育成を図ります。
	・	生涯にわたって自ら学習できる施設とし利用しやすい図書館を目指し、図書館職員研修の強化を図ります。
	・	複合交流施設との情報共有や事業連携による学べる環境の充実に努めます。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	25.7	27	28	29	31	31	D
	単位		30.3	30.7	22.4	23.9	23.9	△34.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	816 図書館管理運営事業 図書館の貸出冊数 単位 冊	目標値	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
		実績	151,788	129,379	132,158	143,338	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

施 策：01 学べる・活かせる環境づくり

施策担当職・氏名 文化振興課総括主査 横澤 美保子

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 郷土資料や大活字本、リクエスト図書への対応など、生涯学習の基礎となる幅広い蔵書の充実に努めました。 市民調査研究の補助（レファレンスサービス）を実施し、図書館の利用促進を図りました。 滝沢市の過去、現在を知り、未来を考えていくことのできる図書館として、郷土資料の収集に努めました。 接遇や図書館業務に関する内部研修を実施し、図書館職員研修の強化を図りました。 コロナ禍の状況に応じた休館や利用制限、座席数の減、図書消毒機の設置などの対応を行い、イベント開催時や施設全体としての感染症対策など複合交流施設との情報共有や連携協力により、市民が安全に学べる環境の提供に努めました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <p>利用しやすい施設を考慮し図書館の利用促進を図るとともに、郷土を知るための郷土資料の充実と職員研修の強化に努め、ビッググループ滝沢との情報共有・事業連携などを図りながら、一人一人が学べる環境の充実に努めます。</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>幅広い蔵書の充実や市民の調べ学習の支援、コロナ禍に対応した図書館イベントの開催、複合交流施設全体としての感染症対策の連携に努め、安全に学べる環境および学習機会の提供に努めました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン及び生活形態の変化による図書ネット予約数の増加 電子図書サービス、改正著作権法の動向 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

A	課題なし
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き利用しやすい図書館利用の促進と、一人一人が学べる環境の充実に向け、利用者のニーズを捉えた蔵書の充実と市民の学習支援に関する取り組みを進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館利用者数の向上 移動図書館車による図書館遠隔地へのサービス維持 図書ボランティアの育成 電子図書、改正著作権法の動向 	

